

第 38 回 室蘭地区少年サッカー新人大会
兼 第 38 回 室蘭民報社杯争奪少年サッカー大会
兼 第 40 回 むろらんグリーンカップ少年サッカー大会
兼 トラック協会杯 第 28 回全道少年団 (U-11) サッカー大会 室蘭地区予選
大会要項

1. 主旨

地区の少年サッカーレベル向上とスポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健全な少年を育成する。

2. 名称

第 38 回 室蘭地区少年サッカー新人大会
兼 第 38 回 室蘭民報社杯争奪少年サッカー大会
兼 第 40 回 むろらんグリーンカップ少年サッカー大会
兼 トラック協会杯 第 28 回全道少年団 (U-11) サッカー大会 室蘭地区予選 8 回
全道サッカー少年団大会 室蘭地区予選

3. 主催

室蘭地区サッカー協会

4. 主管

室蘭地区サッカー協会 4 種委員会

5. 期日

平成 28 年 8 月 20 日 (土)・21 日 (日)

6. 会場

富岸小学校グラウンド

7. 参加資格

- ① 「参加チーム」は今年度に (公財) 日本サッカー協会第 4 種に加盟登録したチームであること。
- ② 「参加選手」は上記「加盟チーム」に所属する選手で、(公財) 日本サッカー協会第 4 種登録選手であること。ただし U-6 選手の参加は認めないものとする。
- ③ 同一参加選手が異なる加盟チームへの移籍後、再び参加することはできない。
- ④ 第 4 種年代の女子選手については (「クラブ申請」を承認された) 同一「クラブ」内のほかのチームから選手を参加させることも可能とする。ただし、前項③は適用され

る。

- ⑤ 引率指導者は「参加チーム」を把握指導する責任ある指導者であること、また、内1名以上が(公財)日本サッカー協会公認コーチ資格(D級コーチ以上)を有すること。
- ⑥ 「参加チーム」は必ず『傷害保険(スポーツ安全協会傷害保険)等』に加入していること。
- ⑦ 室蘭地区サッカー協会第4種少年委員会にチーム加盟登録していること。
- ⑧ 他地区からのチーム加盟、参加は認めない。
- ⑨ 上記①~⑧については複数チームエントリーする場合も同様である。

8. 参加チーム

20チーム

9. 競技規則

(公財)日本サッカー協会「8人制サッカー競技規則」による。

10. 競技方法

① トーナメント

- 20チームを10チームの2ブロックに分けてトーナメント方式とする。
- 同点の場合はPK方式(3人ずつ)により次回戦へ進出するチームを決定する。
- 決勝のみ同点の場合10分の延長戦(5分-5分)を行い、なお決しない場合はPK方式(3人ずつ)により、勝者となるチームを決定する。

② 競技のフィールド

- | | | | |
|--------------|-------------|-------------|------------|
| ● ピッチサイズ | : 縦68m、横50m | ● ペナルティーマーク | : 8m |
| ● ペナルティエリアの縦 | : 12m | ● ペナルティーアーク | : 7m |
| ● ゴールエリアの縦 | : 4m | ● ゴールの大きさ | : 5m×2.15m |

③ 試合球

公認球4号ボールとする

④ 競技者の数及び交代

- 1チーム8人の競技者によって行われる。チームの競技者のうち1人はゴールキーパーとする。
- 6人未満となった場合は不成立とする。
- 原則としてチーム構成は、引率指導者4人、選手20人以下(女子の参加可)とする。
- ゴールキーパーは、事前に主審に通告した上で、試合の停止中に入れ替わることがで

きる。

⑤ 競技者の用具

- 競技者の用具については実施年度の（公財）日本サッカー協会「サッカー競技規則」及びユニホーム規定に従うものとする。
- ユニホームの広告表示については、（公財）日本サッカー協会第4種大会部会が別途定める規定に基づくものとする。

⑥ テクニカルエリア

- テクニカルエリア（ベンチ）に入ることができる人数は、交代要員12名、引率指導者4名とする。
- その都度ただ1人の引率指導者のみが戦略的指示を伝えることができる。

⑦ 審判

審判は4人制とし、主審、アシスタント2名、第4審判1名を配置して行う。

⑧ 試合時間

- 試合時間は前後半とも15分間とし、ハーフタイムのインターバルは5分とする。
- 同点の場合はPK方式（3人ずつ）により次回戦へ進出するチームを決定する。ただし、決勝のみ同点の場合10分の延長戦（5分—5分）を行い、なお決しない場合はPK方式（3人ずつ）により、勝者となるチームを決定する。

11. 懲罰

- ① 本大会の予選は懲罰規定上の同一競技会とみなし、予選終了時で退場・退席による未消化の出場停止処分はトラック協会杯 第28回全道少年団（U-11）サッカー大会において順次消化する。
- ② 本大会は、室蘭地区サッカー協会「懲罰規定」に則り、大会規律委員会を設ける。
- ③ 大会規律委員会の委員長は室蘭地区サッカー協会規律委員長が務める。委員については委員長が決定する。
- ④ 本大会期間中に警告を2度受けた競技者は、本大会の次の1試合に出場できない。
- ⑤ 本大会期間中において退場を命じられた競技者は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の措置については規律委員会において決定する。
 - 競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。
- ⑥ 本大会諸規定および本記載事項にない事例に関しては、大会規律委員会にて決定する。

12. 帯同審判

公認審判員（４級以上）を必ず帯同させること。

13. 選手証

各チームの登録選手は、原則として選手証（カードの選手証または電子選手証）を持参しなければならない。ただし、写真添付により、顔の認識ができるものであること。

＊ 電子選手証とは、WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・大会申込書を印刷したもの、または、スマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。

14. 開会式

平成 28 年 8 月 20 日（土）富岸小学校グラウンド

- ＊ 前年度優勝チームは優勝カップ持参のこと
- ＊ 選手宣誓は前年度優勝チームの主将が行う。
- ＊ 大会に参加するチームは全チーム参加のこと

15. 閉会式

平成 28 年 8 月 21 日（日）決勝戦終了後、富岸小学校グラウンドにて行う。

16. その他

- ① 優勝チームは 9 月 17 日（土）～9 月 19 日（月祝）に行われるトラック協会杯 第 28 回全道少年団（U-11）サッカー大会への参加を義務付けるものとする。
- ② 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は本大会の運営委員会（第 4 種委員会等で構成）において協議の上、対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。

【大会役員】

大会長	長谷川進	《室蘭地区サッカー協会会長》
副大会長	清野裕	《室蘭地区サッカー協会副会長》
	松本敦夫	《室蘭地区サッカー協会副会長》
	橋本誠司	《室蘭地区サッカー協会副会長》
大会委員長	安藤亮一	《室蘭地区サッカー協会理事長》
大会副委員長	結城幹也	《室蘭地区サッカー協会副理事長》
	岩崎和紀	《室蘭地区サッカー協会副理事長》
	伊藤博明	《室蘭地区サッカー協会副任理事》

【競技役員】

競技委員長	高橋信一	《室蘭地区サッカー協会4種委員長》
副委員長	土井浩	《室蘭地区サッカー協会4種副委員長》
	金野恵次	《室蘭地区サッカー協会4種副委員長》
	鈴木敏晴	《室蘭地区サッカー協会4種副委員長》
	有田孝久	《室蘭地区サッカー協会4種副委員長》
	佐藤雅人	《室蘭地区サッカー協会4種副委員長》
規律委員長	松本敦夫	《室蘭地区サッカー協会規律委員長》
競技委員		
審判長	鈴木敏晴	《室蘭地区サッカー協会審判委員長》
副審判長	三平富喜雄	《室蘭地区サッカー協会審判副委員長》